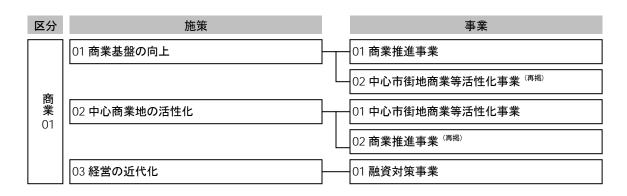
1 商業

施策の基本的考え方 -

- 商店街が実施する魅力・賑わいを創出する事業や商業基盤施設の整備を行い、活性化を図ります。
- 中心商店街の活性化を図るため、TMO*構想への支援や市街地再開発事業の促進などを行います。
- 経営の近代化を図るため、融資制度の充実、共同事業の促進、診断・指導事業の充実や経営者意 識の高揚を図ります。



01 商業基盤の向上

■商業推進事業	担当部課係名	産業部	商工振興課	ダ イヤルイン	237-
【事業No.04010101】	12301就成为	(注:) (注:) (注:)	商工振興係	7 17//17	5693

事業概要

●甲府市内の商店街の活性化、魅力、賑わいの創出を目指し、七夕祭り·夏祭りなどのイベントや、街路灯や防犯カメラなどの安全性向上施設の設置等を行っている商店街に対し支援を行っている。

現況と課題

●多様化する消費者ニーズに対応した商品戦略を図るなど、地元商店ならではの展開を図る必要等があるが、具体的な 方策が見いだせていない。

今後の事業展開

●甲府商工会議所、甲府商店街連盟及び商店街等へ助成している事業については、目的が達成されたものは廃止すると ともに新たな事業を展開するなど、事業実績を踏まえた効率的・効果的な助成に努めていく。

成果指標	実績値	見込み値		目標値合計		
市内歩行量	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	(H20~22)
(人)	69,947	70,000	70,000	70,000	70,000	210,000
	当初予算	額(千円)		計画額(千円)		計画額合計
事業費	平成 1	9 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	(H20~22)
(千円)		9,512	7,595	5,657	5,182	18,434

■中心市街地商業等活性化事業 【事業No.04010102←No.04010201】再掲	担当部課係名	産業部	商工振興課 商工振興係	ダ゛イヤルイン	237- 5693
【事業№.04010102←№.04010201】再掲					5693

02 中心商業地の活性化

■中心市街地商業等活性化事業	担当部課係名	産業部	商工振興課	ダイヤルイン	237-
【事業No.04010201】	프크마짜까겁	性未 即	商工振興係	7 111117	5693

事業概要

●中心市街地商業等の活性化、魅力、賑わいの創出を目指し、各種のソフト事業や、空き店舗対策などを行っている。

現況と課題

●中心商店街の空洞化に歯止めがかからない状態が続いている。

今後の事業展開

●新たな中心市街地活性化基本計画に基づいたソフト事業及びハード事業を実施していく。

成果指標	実績値	見込み値		目標値合計		
甲府銀座ビル周辺 6 地点の	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	(H20~22)
歩行量(人)	23,518	26,000	26,000	26,000	26,000	78,000
+ ** **	当初予算	額(千円)		計画額(千円)		計画額合計
事 業 費 (千円)	平成 1	9 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	(H20~22)
(TH)		55,648	53,332	52,922	52,922	159,176

■商業推進事業	————————————————————————————————————	会 坐 如	商工振興課	かんかいん	237-
【事業No.04010202←No.04010101】再掲	担当的缺饿力	医果部 	商工振興係	ダイヤルイン 	5693

03 経営の近代化

■融資対策事業	担当部課係名	産業部	商工振興課	ダ イヤルイン	237-
【事業No.04010301】		,,	金融係	' ' ' ' '	5694

事業概要

●中小企業の経営及び構造の改善並びに経営基盤の強化を促進するため、中小企業者に対し、預託金・寄託金を原資に 指定金融機関を通じ、必要な事業資金の融資を行う。

現況と課題

●本市融資制度の約8割を占める小規模企業者小口資金の融資限度額の引き上げ及び融資条件の緩和についての要請が なされている。

今後の事業展開

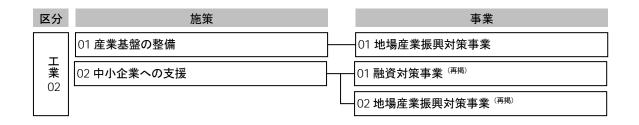
●特別経営安定資金に係る連鎖倒産防止資金の融資限度額の引き上げ及び償還期間の延長など、近時の中小企業におけ る経営環境の変化に対応した制度運用を図っていく。

成果指標	実績値	見込み値		目標値合計		
融資件数	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	(H20~22)
(件)	314	314	314	314	314	942
Alle +th	当初予算	額(千円)		計画額(千円)		計画額合計
事 業 費 (千円)	平成 1	9 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	(H20~22)
(十円)		325,936	453,250	451,756	451,756	1,356,762

2 工業

施策の基本的考え方 --

- 中小企業振興策として経営革新や人材育成に対する支援をするとともに、産業の活性化を図るため、既存工業団地の生産環境の維持増進や小規模工業団地の造成を支援します。
- 新規分野への進出、高度化、企業連携や異業種交流などを支援し新たな産業の創出を図るための 環境整備に努めます。



01 産業基盤の整備

■地場産業振興対策事業	坦	産業部	商工振興課	ダ イヤルイン	237-
【事業No.04020101】	担当的缺饿石 	医米叩	商工振興係	7 11/1/2	5693

事業概要

●地場産業の発展の担い手である、地場産業・伝統産業に対し、産地基盤の確立と販路拡大のために実施されている業界団体の振興事業に対し助成を行う。

現況と課題

●本市の中小企業は、個人経営・生業型企業が多いため、市内地場産業の強化や人材育成のための支援が必要である。

今後の事業展開

- ●各業界組合等への助成については、見直しを行うと共に、産地ブランド研究開発事業及び伝統工芸後継者育成事業等など引き続き支援を行う。
- ●物産展については、甲府市出品協会と連携を図りながら、長期に亘り有益な物産展会場を確保する。
- ●本市の地場産業の中心である中小企業に対し、直接訪問し調査することによって、現在各企業が抱えている諸問題を 把握する。

成果指標	実績値	見込み値		目標値合計		
各種物産展出展者数	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	(H20~22)
(社)	70	70	70	70	70	210
+ ** +	当初予算	額(千円)		計画額(千円)		計画額合計
事 業 費 (千円)	平成 1	9 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	(H20~22)
(† †)		23,981	23,692	22,000	20,294	65,986

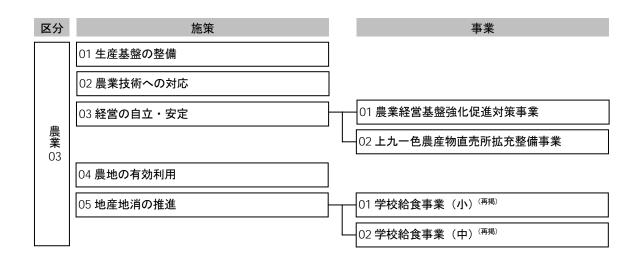
02 中小企業への支援

■融資対策事業	担当部課係名	産業部	商工振興課	ダイヤルイン	237-
【事業No.04020201←No.04010301】再掲	担当的缺饿石	性未可 性未可	金融係	ダ 17ル1 フ	5694
		·		<u>- </u>	
■地場産業振興対策事業	担当部課係名	上 産業部	商工振興課	ダ イヤルイン	237-
【事業No.04020202←No.04020101】再掲	면의해채ば건	性未叩	商工振興係	7 111117	5693

3 農業

施策の基本的考え方 -

- 優良農地*の確保・保全を図るため、生産環境基盤の整備を行います。
- 技術の実証展示と普及指導、優良種苗の開発促進、試験展示圃場の利活用を行います。
- 農家の自立と経営の安定を図るため、農業経営改善を支援し、改善施設近代化の促進や生産販売 対策の拡充を図ります。
- 農地銀行*の活用促進、遊休農地*対策の推進、中山間地域直接支払い制度*の推進を行いながら、 農地の有効利用を図ります。
- 地産地消*の促進を図ります。



03 経営の自立・安定

■農業経営基盤強化促進対策事業	担当部課係名	産業部	農林振興課	かんれい	242-
【事業No.04030301】	ᆲᆁᅒᇄᅑᄱ	性未即 	農業振興係	ダイヤルイン 	2661

事業概要

●効率的で安定的な魅力のある農業経営を目指す農業者が、自ら作成する農業経営改善計画を、平成 18 年度に市が改定した基本計画と照らして「認定農業者」として認定し、その計画達成に向けて様々な支援処置を講ずる。

現況と課題

●認定農業者数は、目標に近づきつつあるが、農業を取り巻く厳しい環境下において、個々の経営改善が計画どおりに進んでいない農業者が多い。

今後の事業展開

●認定農業者の実質的な経営改善が図れるような施策の展開を図る。

成果指標	実績値	見込み値		目標値		目標値
平成 19 年認定農業者数 235 人	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	(H20~22)
(目標数値)への達成率(%)	87.2	100	100	100	100	100
uk +h	当初予算	額(千円)		計画額(千円)		計画額合計
事業費	平成 1	9 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	(H20~22)
(千円)		6,079	5,623	5,447	5,447	16,517

■上九一色農産物直売所拡充整備事業	担当部課係名	産業部	農林振興課	ダイヤルイン	242-
【事業No.04030302】	프크마짜까겁	左未叩	農業振興係	7 117012	2661

事業概要

●上九一色農産物直売所を拡充整備し、上九一色出張所や上九の湯ふれあいセンターとの連携により集客力アップを図る中で、地域の農業振興と活性化に資する。

現況と課題

●品揃えの充実や加工品の生産拡大が必要である。

今後の事業展開

- ●地域内生産の拡大と生産者へ農産物売上状況のメール配信により品揃えの充実を図る。
- ●甲府市農産物直売所共同集荷・配送システムや POS システムを導入することにより、在庫管理の効率化と売上向上を図る。

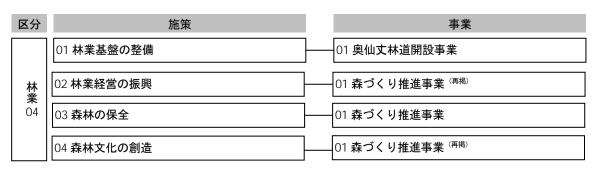
成果指標	実績値	見込み値		目標値		目標値
整備率	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	(H20∼22)
(%)			100	_	_	100
alle =#h	当初予算	額(千円)		計画額(千円)		計画額合計
事業費		額(千円) 9 年度	平成 20 年度	計画額(千円) 平成 21 年度	平成 22 年度	計画額合計 (H20~22)

05 地産地消の推進 _____

■学校給食事業(小学校) 【事業No.04030501←No.02010401】再掲	担当部課係名	教育部	学事課 保健給食係	タ゛イヤルイン	223- 7322
■学校給食事業(中学校)	担当部課係名	教育部	学事課	ダ゛イヤルイン	223-
【事業№.04030502←№.02010402】再掲	担当的森林石	秋月叩	保健給食係	7 111117	7322

施策の基本的考え方 -

- 適正な森林施業の実施により、健全な森林資源の維持増進を図るため、治山事業の推進、林道の整備促進を行うとともに、「甲府市森林整備計画*」を基本に推進します。
- 林業経営の安定と、林業従事者の安定性を促進させるため、林業構造改善を推進し、林業の担い 手の確保に努めます。
- 公益森林の整備促進のため、公有林化の推進を行うとともに、緑のボランティア*の活動促進を図ります。
- 森林整備地域活動支援交付金を活用して、森林とふれあう環境の整備を行うとともに、民有林の 適時適切な森林施業の推進を図ります。



01 林業基盤の整備

■奥仙丈林道開設事業	担当部課係名	産業部	農林振興課	ダイヤルイン	242-
【事業No.04040101】	프크마짜까겁	医未即 	森林土木係	7 111117	2663

事業概要

●わが国経済、社会の発展に伴い国民の余暇ニーズも多様化し、年間を通じてレクリエーション利用のため森林への入 込み者が増加していること、近年、山間部への住宅地の建設の進行により森林と住宅地が近接する地域が増加してい ること等から、林野火災の発生の危険度が増大している。このようなことから、林道の有する防火機能、消火活動に 果たす役割を高度に発揮するため、防火林道の整備を図る。

現況と課題

●接続する県施工箇所の事業進捗を図る観点からも、早期の完成、供用開始が必要である。

今後の事業展開

●平成23年度までの完成を目指す。

成果指標	実績値	見込み値		目標値		目標値
開設率	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	(H20~22)
(%)	61.6	86.3	98.6	99.0	100	100
-t +ts	当初予算	額(千円)		計画額(千円)		計画額合計
事 業 費 (千円)	平成 1	9 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	(H20~22)
(TH)		40,025	40,016	40,016	40,016	120,048

02 林業経営の振興

■ 森づくり推進事業	担当部課係名	産業部	農林振興課	な、イヤルイン	242-
【事業No.04040201←No.04040301】再掲	I IE크마짜IRT	医米叩	森林保全係	7 111117	2663

03 森林の保全-

■ 森づくり推進事業	担当部課係名	産業部	農林振興課	ダ゛イヤルイン	242-
【事業No.04040301】	12300球体石	性	森林保全係	7 111112	2663

事業概要

●甲府市有林並びに本市の民有林は、8,300ha でその大部分が荒川流域に位置し、水資源のかん養、国土保全などに重要な役割を果たしている。この森林について、適正な森林管理を行い、更なる公益機能の高度発揮が期待できるよう事業を推進する。

また、市民に森林づくりの体験を通じて森林の果たす役割や重要性の普及啓発を図る。

現況と課題

●森林の持つ重要な諸機能発揮のための間伐等、森林整備を適切かつ計画的に進めていくことが急務である。

今後の事業展開

●民有林においては、国、県、市が行う造林補助制度などを活用して、実施計画の着実かつ迅速な推進を図る。 また、市有林については、森林施業計画に基づき効率かつ、効果的な森林整備の推進を図る。

成果指標	実績値	見込み値		目標値合計		
ボランティア参加者数	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	(H20~22)
(人)	11	35	35	35	35	105
+ ** +	当初予算	額(千円)		計画額(千円)	-	計画額合計
事業費	平成 1	9 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	(H20~22)
(千円)		24,771	19,378	18,964	18,964	57,306

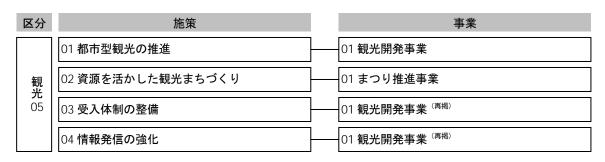
04 森林文化の創造-

■ 森づくり推進事業	担当部課係名	上 産業部	農林振興課	ダ イヤルイン	242-
【事業№.04040401←№.04040301】再掲	担当的訴訟	(注: 注: 注	森林保全係	7 111117	2663

5 観光

施策の基本的考え方

- 観光客はもとより、ビジネスやコンベンション*を目的に来甲する人々が、短時間でも本市の魅力を感じることができ、次の機会にはリピーター*として訪れてもらえるような施策の展開を図ります。
- 多様な観光客を誘致するため、本市の豊かな地域資源を積極的に活用しながら、来甲者や観光客のニーズを的確に捉えた施策の展開を図ります。
- 本市の交通の利便性や立地条件を最大限活用しながら、国内外観光客の受け入れ体制の整備を図ります。また、観光客と市民との交流の主体となる担い手の育成に努めます。
- 本市の魅力を県内外に広く発信し、多くの人々に本市を訪れてもらうため、多種・多様・多面的な誘客宣伝活動の展開を効果的に行います。



01 都市型観光の推進

■観光開発事業	切 少 如 钾 核 夕	産業部	観光開発課	ダ イヤルイン	237-
【事業№.04050101】	担目的缺饿石 	性未叩 	観光開発係	7 111117	5702

事業概要

●県内外に対し、本市の観光資源をより効果的に広く伝達することで誘客を図る。 また、新たな観光資源の開発に努め、更なる観光振興を図る。

現況と課題

●観光産業は、裾野の広い多様な業種に関連しており、経済波及効果が非常に高いものであるが、すぐには効果が現れ にくいものであると考えられている。今後は、風林火山博への集客効果が一過性に終わらないよう、継続的な事業展 開が必要である。

今後の事業展開

●近年の社会経済環境の変化により、観光の形態も多様化しており、これまでの見る観光から体験型観光・保養型観光 へと志向が変わっていく中、本市の豊かな自然や歴史を最大限に活用し、独自性を発揮しつつ、観光客が感動できる 観光地づくりを行い、県内外に広く情報発信を行っていく。また平成 18 年度から 3 ヵ年にわたり行っている、県・市町村・民間の協働による大型観光キャンペーン、平成 20 年度春に予定されている JR によるデスティネーションキャンペーンなどを通じ、来甲する観光客の心を魅了し、リピーター*となってもらえるよう、ハード・ソフト両面を整備・推進していくとともに、「風林火山」を縁とした長野市、上越市との広域的な観光情報の提供による滞在型観光振興や、本市観光振興策の総合的な指針づくりにも取り組み、新たな視点に立った観光振興策を積極的に展開していく。

成果指標	実績値	見込み値		目標値		目標値合計
年間観光客入込延べ人数	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	(H20~22)
(千人)	9,775	9,800	9,900	10,000	10,000	29,900
	当初予算	額(千円)		計画額(千円)		計画額合計
事 業 費 (千円)	平成 1	9 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	(H20~22)
(十円)		17,081	10,528	10,160	10,160	30,848

02 資源を活かした観光まちづくり

■まつり推進事業	坦	産業部	観光開発課	ダ イヤルイン	237-
【事業No.04050201】	担当的缺饿石 	医未即 	観光開発係	7 117/12	5702

事業概要

●「信玄公祭り」や「甲府大好きまつり」を通じ市民のふるさと意識を醸成し、参加者の自発的意識のもと市民連帯感の高揚を図るとともに、県内外の観光客に親しまれるまつりとして実施し、交流人口の増加を図る。

現況と課題

●県民・市民が、参画と協働の気持ちでまつりを盛り上げていくための意識の高揚を図ることが必要である。今後は、 民間(市民)を中心とした組織づくりをし、観光振興が図られるまつりとして定着させることが課題である。

今後の事業展開

- ●「信玄公祭り」は、甲州軍団出陣への軍団参加や賑わい城下町など県実行委員会事業へ協力のもと、「武田城下祭り」 や「武田 24 将騎馬行列」などの、甲府市実行委員会の独自事業の充実や新しい企画にも挑戦し、まつりの活性化を図 っていく。
- ●「甲府大好きまつり」については、子供からお年寄りまでが参加して楽しめる「市民まつり」への移行を達成し、参画と協働の精神で、市民自らまつりの企画・立案に参加し、「市民の手づくり」のまつりとなり、次世代に継承していける「まつり」となるよう、また観光振興が図れる「まつり」として定着させていく。そして行政が側面的援助に役割がシフトできるような事業展開を図っていく。

成果指標	実績値	見込み値		目標値		目標値合計
甲府大好きまつりの人出	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	(H20~22)
(人)	20,000	19,000	20,000	21,000	22,000	63,000
+ ** +	当初予算	額(千円)			計画額合計	
事 業 費 (千円)	平成 1	9 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	(H20~22)
(TM)		24,000	23,150	22,300	21,450	66,900

03 受入体制の整備 —

■観光開発事業	担当部課係名	産業部	観光開発課	ダイヤルイン	237-
【事業No.04050301←No.04050101】再掲	担当的缺饿石 	医未即	観光開発係	7 117012	5702

04 情報発信の強化

■観光開発事業	切	产業部	観光開発課	ダイヤルイン	237-
【事業No.04050401←No.04050101】再掲	면의해채ば다	性表部	観光開発係	7 111117	5702

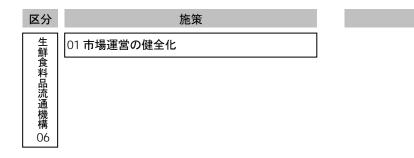
6 生鮮食料品流通機構

施策の基本的考え方 -

● 市場を取り巻く様々な環境の変化に対応するため機能強化に努めるとともに、市場運営に関しては、民間活力の導入を視野に入れ、生産・消費者両サイドの期待に応えられる安全・安心な流通システムへの転換が図れるよう、効率的で経済的な運営方法の構築を図ります。

事業

施策・事業の体系 _



7 山間地域

施策の基本的考え方 ――――

- 環境保全と開発の調和を基本とした森林の利活用を行いながら、農林業と観光産業の共存できる 地域づくりに努めます。
- 山間地域の活用を図りながら、山村の振興に努めます。

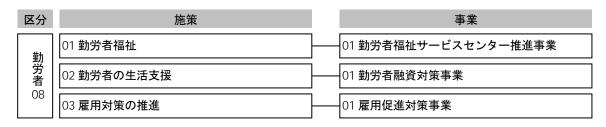
施策・事業の体系 ______

区分	施策	事業
山間	01 自然環境の保全・活用	
地 域 07	02 山間地域の活用	

8 勤労者

施策の基本的考え方 -

- 「労働問題懇話会」、「勤労女性問題懇話会」の提言を参考として勤労者福祉の向上に努めるとともに、中小企業の福利厚生事業を実施する(財)甲府市勤労者福祉サービスセンターの支援を行います。
- 勤労者の生活の安定のため、生活資金や住宅資金の貸付を行うとともに、拠点施設の充実や保養施設の利用促進を図ります。
- 山梨労働局、甲府職業安定所、甲府商工会議所などの関係機関との連携を図りながら、若年層を 対象とする就業支援を行います。また、退職後の高年齢者の社会的活用と生きがい対策として、 (社)甲府市シルバー人材センターの支援を行います。



01 勤労者福祉

■勤労者福祉サービスセンター推進事業	担当部課係名	産業部	労政課	タ゛イヤルイン	237-
【事業No.04080101】	프크마짜따그	医未即 	労政係	7 117/17	5736

事業概要

●(財)甲府市勤労者福祉サービスセンターの活動を支援することにより、中小企業に勤務する勤労者及び事業主の在職中の総合的な勤労者福祉事業を推進する。

現況と課題

●国庫補助金が平成 22 年度で廃止となることから自立できる財政基盤の確立、組織体制作りが急務である。

今後の事業展開

●国庫補助廃止が目前となり、センター自立に向け、財政基盤の確立、組織体制作りが急務である。会員拡大策を中心としたセンター自立計画を策定することとなっており、行政としてどのような支援ができるか調査、検討し、支援策を年度内に策定する。

成果指標	実績値	見込み値		目標値		目標値合計
会員数の推移	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	(H20~22)
(人)	3,122	3,200	3,350	3,500	3,650	10,500
- -	当初予算	額(千円)		計画額合計		
事 業 費	亚成 1	9 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	(H20~22)
(千円)	十八八	3 千皮	十次 20 千皮	十成 41 千皮	十队 22 千及	(::== ==/

02 勤労者の生活支援

■勤労者融資対策事業	担当部課係名	産業部	労政課	な゛ イヤルイン	237-
【事業No.04080201】	担ヨの味体石	医未叩 	労政係	7 111117	5736

事業概要

●勤労者に住宅の新築、増改築及び購入に必要な資金や、医療、教育、その他資金の融資を行うことにより、勤労者の福祉の向上と生活の安定並びに、住環境の整備と定着人口の確保を図る。平成 17 年度から、勤労者住宅資金融資事業と勤労者生活安定資金融資事業とを統合した。

現況と課題

●低利な融資利率と利用件数の向上

今後の事業展開

●融資事業の継続推進を図る中で、より利用しやすい制度となるよう、貸付利率や貸付限度額等の内容を適宜見直していく。

成果指標	実績値	見込み値		目標値		目標値合計
新規融資申込件数	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	(H20∼22)
(住宅·生活安定) (件)	19•17	30•20	30•20	30•20	30•20	90•60
+ # #	当初予算	額(千円)		計画額合計		
事 業 費 (千円)	平成 1	平成 19 年度		平成 21 年度	平成 22 年度	(H20~22)
(十口)		706,264	768,721	768,721	768,721	2,306,163

03 雇用対策の推進 —

■雇用促進対策事業	坦	産業部	労政課	ダイヤルイン	237-
【事業No.04080301】	担当部誄係名 	医未叩 	労政係	7 117/12	5736

事業概要

- ●明日の社会を担う若年者層におけるニート*、フリーター*増加対応策として、若年者就業支援事業を実施している。 また、高齢者の生きがいや社会への積極的参加を推進していくため、シルバー人材センターの運営管理を支援している。
- ●労働、年金問題等に関する相談を実施している。

現況と課題

●従来は、高齢者を対象とした雇用対策が主であったが、若年者も含めた雇用対策を推進することとした。

今後の事業展開

- ●甲府市インターンシップ制度の充実並びにキャリア教育への支援
- ●甲府市シルバー人材センターへの支援

成果指標	実績値	見込み値		目標値		目標値合計
甲府市シルバー	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	(H20~22)
人材センター会員数(人)	629	650	660	670	680	2,010
	当初予算額(千円)					
	当初予算	額(十円)		計画額(千円)		計画額合計
事業費	三 当初予算 平成 1		平成 20 年度	計画額(十円) 平成 21 年度	平成 22 年度	計画額合計 (H20~22)